

地域活動をすすめる支援者のためのセミナー

～50歳代以上の中高年世代の勧誘ポイント～

開催要項

- 目的** 近年、地域行事や健康・スポーツ、子育て支援などの地域活動において、担い手不足や高齢化が深刻な課題となっており、地域活動における新たな参加者として、50歳代以上の中高年世代が期待されています。
そこで、地域活動の支援者を対象に、中高年世代の参加を促すための効果的なアプローチ方法や、対象者の能力や経験を生かした地域活動への勧誘ポイントのノウハウを学ぶとともに、参加者同士の情報交換により、地域活動の参加促進を図ることを目的としてセミナーを開催します。
- 主催** 社会福祉法人山口県社会福祉協議会
- 後援** 生涯現役社会産学公推進協議会
- 対象者** 市町社会福祉協議会、市民活動支援センター職員等、地域活動を支援する者
勤労者の地域活動支援を行う関係者、企業CSR担当者等
- 定員** 40人（原則先着順）
- 日程、演題及び講師**
令和3年9月22日（水）

時間	内容	演題・講師等
12:30～13:00	受付	
13:00～13:10	開会	オリエンテーション
13:10～14:40	講義	『まるわかり！地域活動の促進方法』 講師 国土技術総合政策研究所 都市研究部 都市開発研究室 室長 石井 儀光氏
14:40～14:50	休憩	換気
14:50～15:20	実践発表	『地域活動実践のヒント』 発表者 生活協同組合コープやまぐち
15:20～15:50	情報交換	活動エリアごとに情報交換（予定）
15:50～16:00	閉会	

- 会場** KDDI 維新ホール 2階 会議室201
- 受講料** 無料

9 講師等紹介

<講義>

いしい のりみつ

石井 儀光氏

役 職 国土技術総合政策研究所
都市研究部 都市開発研究室 室長

内 容 地域活動参加のためのまちづくりについて、地域や活動などのシーンに応じた様々なアプローチ方法などの紹介をいただきます。

プロフィール

筑波大学大学院社会工学研究科博士課程修了。

国土交通省国土技術政策総合研究所主任研究官、国立研究開発法人建築研究所主任研究員等を経て現職。筑波大学連携大学院准教授。

専門分野：都市解析、都市防災、高齢者のためのまちづくり



<実践発表者>

講 師 生活協同組合コープやまぐち 組合員活動グループ

内 容 防災学習会の開催にあたり、参加を増やす為に工夫したこと等について発表をいただきます。

10 申込方法

(1) 申込方法

下記事務局宛てFAXにより申し込んでください。

(2) 申込受付期限

令和3年9月9日(木)

(3) 受講決定

受講決定通知は省略します。

定員超過等で受講をお断りする場合は、9月10日(金)までにメール又は電話で連絡いたします。

11 個人情報の取扱い

申込書に記載された個人情報は、本セミナーに係る企画、受講者名簿の作成・管理等本研修に関することのみでの目的で使用します。

受講者相互の交流、情報交換を円滑に行うことを目的として、受講者名簿を作成し、受講者に配布します。

12 新型コロナウイルス感染拡大防止

○研修当日、発熱や咳、強い倦怠感など、体調に不安がある場合は、決して無理されずに、研修への参加を見合わせてください。

※ 欠席される場合は、早めに事務局まで連絡してください。

○研修当日は、各自でマスクを持参してください。

○受講者から感染者が出た場合等、受講者名簿や申込フォームに記載された連絡先等の個人情報を保健所等公的機関へ提供することがあります。

○別添「研修参加者へのごお願い」について留意の上、参加してください。

○別添「健康チェックシート」を記入・署名の上、研修当日に持参してください。

13 その他

- (1) 欠席や遅刻をされる場合は、必ず連絡してください。
- (2) 車でお越しの際は施設周辺の有料駐車場（約100円/60分）が利用できます。（料金は自己負担）

14 申込・問合せ先

社会福祉法人山口県社会福祉協議会 地域福祉部 生涯現役推進班

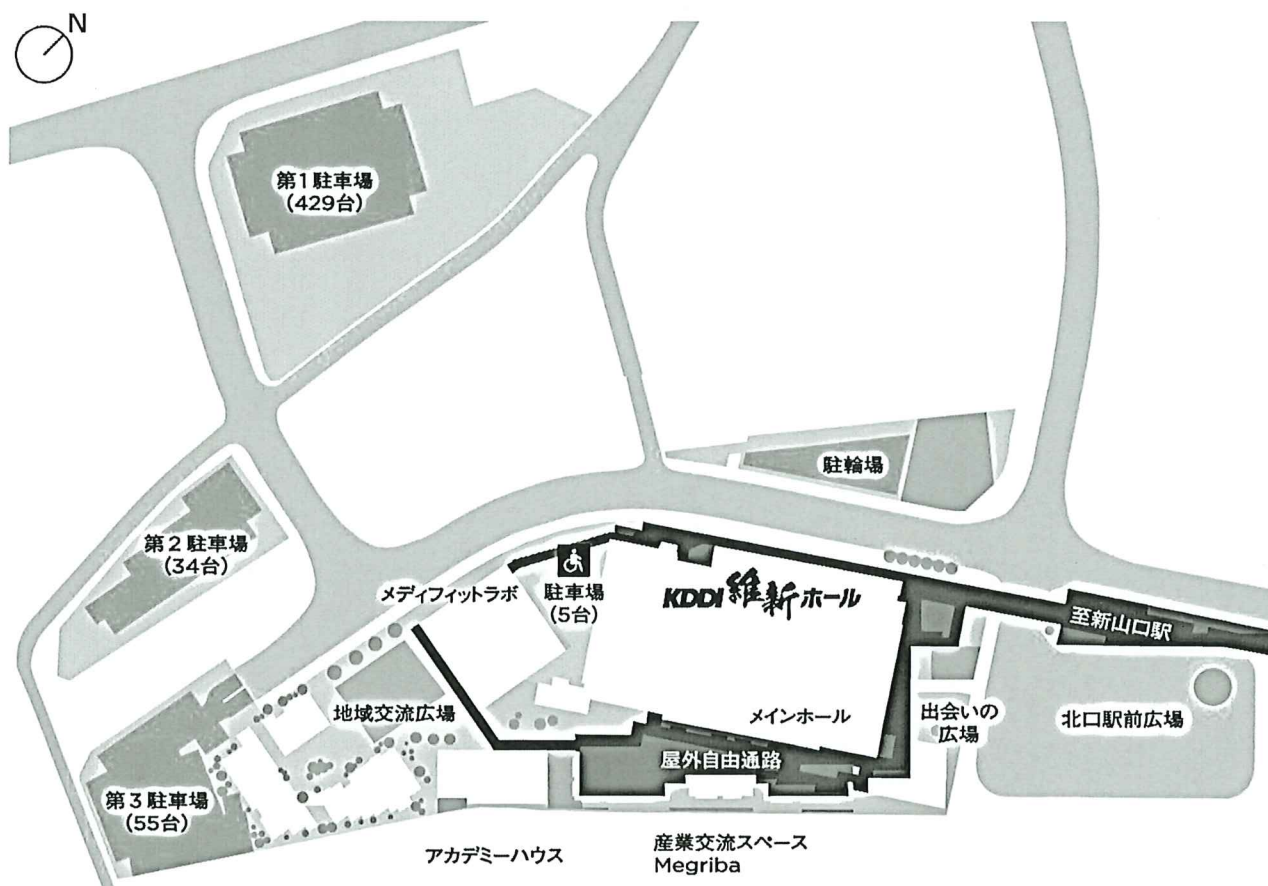
担当：光安、森本

〒753-0072 山口市大手町9-6 山口県社会福祉会館内

TEL (083) 928-2385

FAX (083) 928-2387

15 会場周辺地図



皆様のご寄付により活動しています。

ありがとう

赤い羽根共同募金

研修参加者へのお願いについて

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、研修参加者の皆さまには、感染予防対策として次のことに御留意の上、研修に御参加いただきますようお願い申し上げます。

1 研修前の感染予防対策について

- ・研修当日の朝、参加者において体温測定による発熱や咳、強い倦怠感などの感冒症状の有無を確認いただき、体調が悪い場合は参加を控えてください。
- ・研修の2週間以内に発熱や感冒症状（せき、鼻汁、喉の痛み等の風邪症状）があった方は、参加を控えてください。

2 研修会場・研修中の感染予防対策について

- ・会場に入る際、適宜手洗いや手指の消毒を実施してください。
- ・入室前に職員による検温を実施します。
- ・研修に参加される際は、マスクを御持参いただき着用してください。
- ・研修中に発熱や体調が悪くなった場合には、速やかに事務局職員へ申し出てください。

3 研修参加者から感染者が発生した場合の協力について

- ・感染者の周辺の参加者に対して本会から連絡を取り、症状の確認を行いますので、御協力をお願いします。なお、状況によっては、保健所などの公的機関に参加者名簿等の個人情報を提供する場合がありますので、御理解・御協力をお願いします。
- ・保健所などの聞き取りにより濃厚接触者となった場合は、接触してから2週間を目安に自宅待機の要請の可能性がありますので、御協力をお願いします。

4 その他

- ・新型コロナウイルスの感染拡大が再び確認され、緊急事態宣言が再発令される場合や新型コロナウイルス感染拡大防止措置が必要と判断される場合は、研修を中止又は延期を検討いたします。